

一般質問通告書

令和8年2月26日（木）一般質問1日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
1	<p>1. 「風と海の学校 あきた」の活用について</p> <p>(1) 本施設を「教育施設」として活用するのか。あるいは洋上風力関連産業を呼び込む「産業政策の核」として位置づけるのか</p> <p>(2) 市として、関連企業誘致、保守点検拠点誘致、港湾を活用した産業誘導をどのように進めていくのか</p> <p>(3) 本施設を活用し、中学生段階からのキャリア教育、海洋高校からの地元就職ルート、エネルギー・海洋分野における人材育成などの「地元定着型人材育成モデル」を構築する考えはあるか</p> <p>2. 次世代へ責任をつなぐ市政運営について</p> <p>(1) この4年間における男鹿市の変化と課題の認識について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「人口・産業・観光・公共施設・デジタル行政・防災など」の主要分野において、この4年間で男鹿市はどのように変化したのか。また、変化に対応できた分野や、逆に対応が遅れた、または不十分だった分野はどこか。その理由を含めた総合的な認識を問う <p>(2) 人口減少と地域経済への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少対策として、どの施策が効果を上げ、どこに課題が残ったのか ・ 地域経済の変化に対し、産業政策はどこまで成果を上げ、どこが不十分だったのか ・ 特に洋上風力に対し、市として主体的に関わる姿勢をどこまで示せたのか <p>(3) 観光の変化と滞在型観光への転換について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この4年間において、観光はどう変化したのか ・ 滞在型観光への転換に向け、何が進み、何が進まなかったのか ・ 次の4年間において、滞在を生み出す観光地へどう転換していくのか <p>(4) 防災・デジタル行政など生活基盤の変化への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この4年間において、防災体制はどこまで強化されたのか ・ 行政のデジタル化はどこまで進み、どこに課題が残ったのか 	7	船木 正博 (市民クラブ)

一般質問通告書

令和8年2月26日（木）一般質問1日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
2	<p>1. 今冬の豪雪を踏まえた冬期における「暮らし」と「なりわい」を守る支援の在り方について</p> <p>(1) 今冬の豪雪を踏まえ、公共交通の安全確保の観点から、今後バス停の除排雪をどのように市の政策として位置づけていくのか</p> <p>(2) 梨農家の冬期営農を支える観点から、市道から園地に入る枝線除雪の在り方をどのように整理する考えなのか。また、省力化機械（電動剪定機・電動誘引機等）の導入支援や多目的ネットの整備を含め、年間を通した産地強化の方向性を問う</p> <p>(3) 畜産・酪農農家を支える観点から、国の畜産経営安定対策と市の支援策をどのように連動させて持続可能な経営環境を構築していく考えなのか</p>	12	太田 穰 (市民クラブ)

一般質問通告書

令和8年2月26日（木）一般質問1日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
3	<p>1. 手話に関する施策の推進について</p> <p>(1) 手話施策推進法の成立を受けて、市の現状と課題、今後の対応について</p> <p>(2) 全国手話言語市区長会への入会について</p> <p>(3) 手話言語条例の制定について</p> <p>2. プレコンセプションケアについて</p> <p>(1) プレコンに関する現状と課題は</p> <p>(2) 推進5か年計画についての本市の認識と対応は</p> <p>(3) プレコンの理念を踏まえた今後の学校教育の取組について</p> <p>(4) プレコンを軸に据えた健康増進施策の推進について</p> <p>3. 英語教育の充実について</p> <p>(1) 本市における英語教育の現状と課題、これまでの成果について</p> <p>(2) 英語を好きになる学習環境づくりについて</p> <p>(3) オンライン英会話の導入について</p>	10	進藤 優子 (公明党)